

〔曲 名〕 Pensiero Affettuoso

熱 情

〔曲 種〕 Capriccio Originale

独創的綺想曲

〔作曲者〕 Giuseppe Branzoli

ジュゼッペ ブランツォーリ

〔編 曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

作者は1845年イタリアのイモーラに生まれ1909年1月21日ローマに逝いた著名なマンドリニストで作曲家。

経歴については本誌第6号を参照されたい。

本曲の出版は初期のマンドリン楽の大半を出版したフィレンツェのヴェンテュリーニ（1875年創業）で後に（1905年）ミラノのカリッシに継承された。

出版番号から推定すると彼の代表作「望まれし日」よりは後の作品で「望まれし日」の総譜には未だロンバルド風マンドリンが加わっているが、

本曲の最初のオリジナルは二つのマンドリンとピアノの形で書かれたようである。

二種のスコアを対照すると上記を基として新たにマンドラとギターが稍（やや）安易に書き加えられているので、

ギターパートは可及的ピアノパートの音を尊重して更に書き改めたので、原出版ギターパートよりは難しくなっている。

ピアノは単に重複することを避け要所のみに用いた。

本曲は「熱情」と訳されて本邦でも昔からよく親しまれているが、「熱き想い」の意であろう。

ユーラリア・ストゥラーニ伯爵令嬢に捧げられているが、作者との関連については知ることが出来ない。

思慕、抒情、対話の応酬、愉悦、哀愁が之ほど素直に語られているのも珍らしく、愛奏される所為であ

ろう。

1971年 5月12日発行

イタリアマンドリン百曲選第11集より